

私の立場からも御礼を申し上げます。ありがとうございます。

庄内地区連合長会の横の繋がりと絆の大切さを痛感した次第です。

福祉ひろばにおきましては、毎月発行しております『福祉ひろば行事予定カレンダー』にてご案内のようになんらかの催しを実施してまいります。どうぞご近所の皆様をお誘いの上、ご来場ください。スタッフ一同お待ちしております。

(神田町会長 入村良一)

■神田町会公民館活動の紹介

神田公民館は新しくなつて、既存の団体の会議だけではなく、団体の活動や趣味のサークル活動も盛んにおこなわれています。

夏には納涼祭、秋には文化祭など町会行事も盛んです。今年7月に一度の御柱建立祭も行われて、町民あがりの盛り上がりとなりました。

ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、行事は行われず親睦を深めることができずでしたが、この影響もだいぶ減少してきたため、今年はお祭りやふれ

あい会食会など、子どもからお年寄りまで多くの参加ができると思っています。

神田町会も他町会同様、お年寄りが増えてきてますが、新しく越してこられた方もいらつしゃいます。神田町会公民館運営部としては、各種行事を通じて、それら町会の方々の交流を深めていきたいと思っています。

(神田町会 町内公民館長 平野亨)

三才

R5.7.1現在
世帯数:512
人口:1,036人
男:517人
女:519人



三才町名由来について、古代優れた3人の才能ある人物が諸災害を鎮めたことによるとの説、その他いくつかの説があるが、三才には天道、地道、天地間の宇宙萬物の意がある。

当町会には、昭和以前からの古い住宅と、平成以降土地区画整理事業によって、新築住宅、あるいはアパートが多く建築され、若い人達(子どもも含む)が多く住むようになり、町会人口は多くなりましたが、高齢

者世帯と若者世帯との二極化が進んでいます。

昭和28年8月29日に重要文化財指定を受けた若宮八幡社本殿があり、町会の氏神様として長く保存、崇拝し、年末年始の二年参り、1月3日には元始祭、5月には例大祭が実施され神事を執り行っています。

その他の町会行事として、6月にふれあい会食会、8月子ども会による「青山様・ぼんぼん」、夏祭り、9月に敬老会、11月に秋の感謝祭、1月は三九郎、5月と9月

にはマレットゴルフ大会と多くの皆さんに楽しんでもらっています。また、クラブ活動として、卓球、ストレッチ、健康マージャン、マレットゴルフ、ふれあいサロン等公民館活動を行っています。

一時コロナ感染拡大によ

り、3年間はいろいろな行事を縮小してきましたが、今年度はコロナも収まってきていますので、町会行事を復活し、町会員の親睦をはかっていきたいと思いま

す。町会役員、隣組長、町会皆さんの協力のもと活気があり、温かく元気で長生きができる町会を目指して行きたいと思っています。

(三才町会長 上條榮規)

■三才町会紹介と公民館活動

町名の由来は諸説ありますが、3人の才能ある人物が諸災害を鎮めたという説が有力です。我が町会には重要文化財指定の若宮八幡社があります。小さく簡素な社ですが昔から地域の氏神様として皆を見守ってくれています。

私がこの地に来た約30年

前は戸数約150戸、西側には畑、田んぼが広がっていました。今では300戸を優に越す大きな町会へと発展してきました。

町会の特徴としては高齢の方々が益々お元気で活躍されている事、新しい住宅やアパートが建ち若い家族の方々が入居され、お子さんも多い町会となっております。

公民館活動としては、コロナ禍の為伝統ある行事もやむなく中止とせざるを得ませんでした。

今年の目標は、町会あげて公民館活動をコロナ前の状態に戻す事。真夏の夜ビール片手に語り会う夏祭、趣味の作品を持ち寄り公民館に展示、餅つき、豚汁、振る舞い酒等々30年以上の歴史ある文化祭の復活等が挙げられます。

(三才町会 町内公民館長 中村守伸)

